

飽海出張所つうしん

がんばろう！東北

第59号 平成31年2月22日
発行：酒田河川国道事務所
飽海(あくみ)出張所
〒999-6811
酒田市柏谷沢字内山40-1
Tel 0234-57-2077

飽海出張所は、庄内大橋から「白糸の滝」の下流までの最上川18.1kmと相沢川1.46km及び立谷沢川0.5kmと、さみだれ大堰の管理をしています。

飽海出張所管内で実施中の工事をお知らせします

平成30年5月、8月の出水による被災箇所の復旧工事を行っています。



最上川下流古関地区 災害復旧工事

水制工を直し、安定した河道を確保(掘削)します。
施工者：大井建設(株)

最上川下流大川渡地区 災害復旧工事

根固め工を直します。
施工者：(株)長浜建設

最上川下流狩川地区 災害復旧工事

安定した河道を確保(掘削)します。
施工者：(株)長浜建設

最上川下流荒鍋地区 災害復旧工事

水制工を直します。
施工者：安藤建設(株)



平成30年度 水門等水位観測員講習会 が開催されました

12月13日(木)、三川町「なの花ホール」で樋門樋管の開閉操作を担当している水門等水位観測員さんたちを対象とした講習会が行われました。この講習会は毎年行われているもので、出勤時の操作や点検整備の手順などについて再確認しました。

樋門樋管・・・洪水の時、川の水が住宅地へ逆流するのを防ぐための施設。

水門等水位観測員さんたちは、大雨が降り、川が増水したときに昼夜関係なく出勤し、水位が下がるまで待機してくれています。

平成30年は出勤回数も多く、平成30年8月5日の豪雨による出水では、長年の経験を持つ観測員さんたちが「今まで見たことがなかった」という水位まで上昇しました。

こうした状況も改めて確認し、またいつ起こるかわからない出水に備えています。



全体会の様子



飽海出張所
分科会の様子

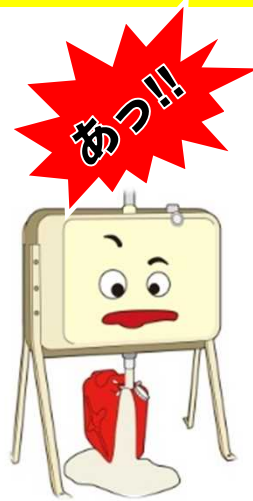
油断大敵

給油中はその場を離れないで!

冬期間は、ホームタンクからポリタンクに灯油を小分けしている時に目を離してしまい、灯油を流出させる事故が多く発生します。

事故を起こした場合、油の回収処理が必要となり、**処理費用は事故を起こした原因者の負担**となります。

ちょっとした間、もう少したまるまで・・・は事故の元です。



油を流出させた場合・または油流出を発見した場合は、被害拡大を防ぐため、お近くの水質事故対応連携機関(消防署、警察署、市町村役場、国や県の機関)へ、すみやかな連絡をお願いします。

フィッシュギャラリー情報

第67号
平成31年2月22日
発行
酒田河川国道事務所
鮑海出張所

さみだれ大堰は、無料で施設見学ができます。堰の魚道を泳ぐ自然の魚を窓越しに観察できるフィッシュギャラリーでは、季節によってさまざまな種類の魚を見ることができます。

※魚が通れる水路のこと。さみだれ大堰が起立中は川がせき止められるため、魚がここを通ります。

さみだれ大堰見学状況

H30.4月～H31.1月 ご来館人数 4199名

そのうち
団体でのご来館は
657名
でした



ご来館
ありがとう
ございました

★施設のご紹介★

さみだれ大堰は、 無料で見学ができます！



2F・・・資料室

河川のパネルの展示や、さみだれ大堰の仕組みが分かるビデオもあります。



最上川の景色を上から一望できます



地下・・・フィッシュギャラリー(観察室)

地下14mにあり、観察用の窓から最上川を泳ぐ自然の魚を見ることができます。



地下は“ひんやり”
真夏でも気温が
20℃前後！！



1F・・・受付、トイレなど

ご来館の際は、受付に人数等の記入をお願いします。



施設来館者数の集計に使用されます

現在は(10月～4月まで)平日のみの開館となります

魚を観察するベストシーズンは、さみだれ大堰が起立する5月中旬から9月中旬です。ぜひお越し下さい



個々の見学はもちろん、団体様の見学も受け付けています。



「フィッシュギャラリー」アクセス

開館時間 午前 9:00 ～ 午後 4:30

開館日 { 5月～9月: 毎日開館
10月～4月: 平日のみ開館

団体見学等の予約・お問合せは

☎ 0234-57-2077

さみだれ大堰

検索



堰カードあります

入館料 無料

駐車場 あり (10台・大型可)



国土交通省 東北地方整備局
酒田河川国道事務所 鮑海出張所
『フィッシュギャラリー』
山形県酒田市柏谷沢字内山40-1

